

おわりに

いかがでしたでしょうか。希少植物と一口に言っても、それぞれの種には個性があって、形態はもちろんのこと、希少種たる所以や各種の置かれた状況も異なることがわかります。

希少植物の保全で重要なことは、まずはその種の名前を知ることです。次に興味をもつことです。そして、その種の個性(生態的特性や個体数)を調べてみることです。皆様も展示ポスターの中から気になる希少植物を一つでも見つけて、名前を憶えて帰っていただけたら幸いです。

希少植物と出会ったときには、じっくり観察したり写真をとるなりして、その生育環境とともに「そっと」しておいて下さい。希少植物は現地にあってナンボです。希少植物がいつまでも丹沢に存続するよう、次世代、将来世代の人たちに県民の財産を引き継いでいきたいものですね。



アマナ



カタクリ



サワリリソウ



イタチササゲ



フグジュソウ



ミスミノウ